



福祉おやべ

こだま

第56回 小矢部市社会福祉大会

第188号

2017年11月発行

社会福祉法人
小矢部市社会福祉協議会

〒932-0821

富山県小矢部市鷺島15番地

TEL (0766) 67-8611

FAX (0766) 67-4896

http://www.oyabe.or.jp



【福祉教育実践事例発表】小矢部市立蟹谷小学校



【講演・実演】社会福祉法人 清楽会「ミラクル清楽」

もくじ

小矢部市社会福祉大会……………	1
小矢部市社会福祉大会受賞者……………	2
富山県社会福祉大会受賞者、富山県民ボランティア・NPO大会受賞者、市総合防災訓練……………	3
おやべ元気フェスティバル2017、小矢部市いきいきスポーツ大会、音訳ボランティア養成講座開講式…	4
赤い羽根共同募金、ファミリー・サポート・センター…	5
地区社協紹介だより【荒川地区社会福祉協議会】……	6
福祉作文【小学生の部】、善意の窓……………	7
善意作品頒布会、ファミリー・サポート・センター研修会、年末年始休業のご案内……………	8

10月28日（土）、クロスランドおやべセレナホールにおいて、第56回小矢部市社会福祉大会を開催しました。

表彰・議事、最優秀福祉作文の朗読や福祉教育実践事例発表、記念講演・実演が行われました。

記念講演・実演では、レクリエーション1グランプリ2016年度優勝チームの社会福祉法人清楽会「ミラクル清楽」をお招きし、『レクから始まる福祉の未来』と題して、楽しい実演を交えたご講演をいただきました。会場は、笑いと拍手に包まれていました。

多くの皆さまにご来場いただき、ありがとうございました。

第56回 小矢部市社会福祉大会 受賞者

(敬称略・順不同)

★社会福祉協議会長 表彰

◇個人の部

佐野 立子 (八和町)	森田 静枝 (臼 谷)	北川 敬 (八和町)
中谷 友治 (中央町)	桐澤 笑子 (津 沢)	中島 朗 (了 輪)
小川 洋子 (埴 生)	坂井 春代 (水 島)	常本 博美 (埴 生)
砂土居武義 (石名田)	白澤 忠茂 (高木出)	土江田百合子 (南砺市)

◇団体の部

鷺島達如会
小矢部市食生活改善推進協議会 若林支部
四ッ葉会
ニューカナリヤサークル



社会福祉協議会長 表彰状の贈呈

★善意銀行頭取 感謝

◇個人の部

金澤他司人 (埼玉県)
宇川 傳治 (胡麻島)
高田伊智子 (西福町)

◇団体の部

小矢部市長寿会連合会



善意銀行頭取 感謝状の贈呈

★福祉作文入選者 (市内小・中・高校よりの応募)

◇小学生の部

最優秀 今多 楓 (蟹谷小)
優 秀 能村 祐衣 (大谷小)
優 秀 本田 柊斗 (東部小)
優 秀 舟戸 心希 (津沢小)

◇中学生の部

最優秀 沼田亜優楓 (津沢中)
優 秀 中川 紫響 (石動中)
優 秀 道海 美咲 (石動中)

◇高校生の部

最優秀 高嶋 史菜 (石動高校)
優 秀 小西 花奈 (となみ野高校)



おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

第29回 富山県民ボランティア ・NPO大会 受賞者

10月13日（金）、サンシップとやまにおいて、第29回富山県民ボランティア・NPO大会が開催されました。大会において、小矢部市関係者では、次の方が受賞されました。

（敬称略）

★ボランティア活動推進富山県民会議 会長表彰

◇個人の部 高澤 弘子



平成29年度 富山県社会福祉大会 受賞者

10月19日（木）、富山県民会館ホールにおいて、第66回富山県社会福祉大会が開催されました。大会において、小矢部市関係では次の方々が受賞されました。

（敬称略・順不同）

★富山県社会福祉協議会会長表彰

◇民生委員児童委員功労者の部
加藤 邦子 新明 壽夫

◇社会福祉事業関係功労者の部

（児童福祉施設）

高瀬 文（小矢部市立若林保育所）

（老人福祉施設）

吉田恵美子（福野定期巡回サービス事業所）



受賞されました皆様、おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

小矢部市総合防災訓練（子撫地区）

災害ボランティアセンター設置・運営訓練 を実施しました

9月24日（日）、東部小学校において市総合防災訓練が実施されました。市社会福祉協議会では、「小矢部市災害ボランティアセンター」の設置・運営訓練を行いました。参加された災害ボランティアコーディネーターの方々と一緒に、被災者からのニーズ受付や駆け付けたボランティアの受入れ、派遣調整から送り出しまでの訓練を通して、災害ボランティアセンター運営の流れと役割について確認しました。



【ボランティア受付班】

被災地に駆け付けたボランティアを受け入れます。



【送り出し班】

ボランティア活動へ出発する前に、活動先での注意事項等を説明します。

おやべ元気フェスティバル2017

10月7日（土）、クロスランドおやべにおいて『おやべ元気フェスティバル2017』が開催されました。

「ボランティア部門」では、疑似体験や手話・点字・音訳の体験、市内福祉施設で作られた商品の販売、福祉用具の展示、活動紹介やガールスカウトの皆さんによる募金活動など様々なコーナーを設けました。ご来場いただいた多くの方々にボランティアや福祉について理解と関心を深めていただくことができました。

また、毎年恒例のもちつき大会も好評で、会場はつきたてのおもちを美味しそうに頬張る笑顔でいっぱいでした。



まずは、手話でご挨拶。
「こんにちは♪」

『赤い羽根共同募金に
ご協力お願いしま〜す!!』



メルギューくんもおもちつき☆
「ヨイショ！ヨイショ！」

ご協力いただきました市内各施設、団体、ボランティアの皆さま
ありがとうございました。

音訳ボランティア養成講座 開講式

10月21日（土）、「音訳ボランティア養成講座」が開講しました。

音訳ボランティアとは、何らかの障がいによって視覚からの情報を得ることが困難な方々のために、内容を『音声にして伝える』ボランティア活動です。

受講生の方は、12月までの全6回で、視覚障がいへの理解や音訳の基礎技術などを学びます。



第43回 小矢部市いきいきスポーツ大会

9月25日（月）、クロスランドおやべメインホールにおいて「小矢部市いきいきスポーツ大会」を開催しました。健康保持と生きがいを高めることを目的に、6つの競技が行われました。新種目もあり、出場者の皆さんは仲間と作戦会議！熱い声援が飛び交う中、様々な競技を楽しみました。



【関所破り】

新種目【お宝は大切に】



10月1日から「赤い羽根共同募金運動」が始まりました。



みなさんのあたたかい心が込められた募金は、お年寄りや体の不自由な人、子どもたちなどのために役立てられます。また、地域で安心して暮らすための福祉のまちづくりの活動にも役立てられています。

今年も皆さまの温かいご支援、ご協力をお願い致します。

赤い羽根共同募金は、じぶんの町をよくするいろいろな活動が、もっと、もっと、元気になるように応援します！

2017年版

メルギューくんメルモモちゃんバッジ



あなたの子育て
応援します!!

小矢部市ファミリー・サポート・センター

子育てを応援して欲しい人と子育てを応援したい人が会員となり、地域で子育てのたすけあい活動をしします。



会員随時募集中!!

利用会員(応援して欲しい人)・
協力会員(応援したい人)
を募集しています。

《主な利用(活動)内容》

- ・ 保育施設の保育開始時間前や保育終了後の子どものお世話。
- ・ 保育施設までの子どもの送迎。
- ・ 放課後児童クラブ終了後の子どものお世話。

など



地区社協紹介だより

荒川地区社会福祉協議会を紹介します

～ みんなが主役 地域の福祉活動を目指して ～

よりよく、生きがいのあるをモットーに、自治振興会をはじめ各団体の協力をいただきながら、みんなが安心して暮らせる地域づくりを目指して、特に災害時には一人も見逃さない避難対策を各自考え行動を進めております。

主な活動内容

- 個別訪問によるケアネット活動
- ふれあいいきいきサロン
- 1人暮らし交流会
- 三世代交流と福祉のつどい
- 歳末慰問・訪問
- あらかわ茶話会
- 赤い羽根共同募金
- 自衛消防訓練
- 保育所との交流
- 広報活動、福祉だより



楽しい茶話会



1人暮らし交流会



高齢者交通安全教室



シルバーリハビリ体操
ふれあいいきいきサロン



自衛消防訓練



三世代交流と福祉のつどい



保育所児とのさつま芋植え
保育所との交流

福祉作文を紹介します

小・中・高校生の最優秀作品を3回シリーズで掲載していきます。

小学生の部

★最優秀★

僕たちが今、出来る事

蟹谷小学校六年 今多 楓

僕の母は、小さな赤ちゃんやお年寄り、障がいのある人が一緒に過ごす事の出来るデイサービスで働いている。僕も小さい頃は妹と一緒に、母の勤務先で過ごす事が多かった。その頃は、あまり何も感じることもなく、ただ母についていって遊んで過ごすだけだった。六年生になり久しぶりにデイサービスを訪れた時に、小さい時には何にも考えず、そこにおられるお年寄りや障がいのある人達と話したり遊んだり出来ていたのに、何をしていたのか分からず、すごく困ってしまった。「何かしゃべらんなん」「何かしてあげんなん」「どうしたらいいのか分からない」そんな気持ちから次へと頭の中に浮かんで、どんな何にも出来なくなった。そんな時に、デイサービスに来ているおばあちゃんが、僕に話しかけてくれた。「何年生？どこの小学校行っているの？」「蟹谷小学校です。六年生です。」「六年生け。大きいね。ありがとありがと。」お婆ちゃんは、そう言ってニコニコ笑ってくれた。五分くらいするとまた「大きいね。何年生？どこの小学校行っているの？」と、僕に聞いてきた。僕はまた同じように答

える。そんな事が何回も続いた。もし、自分の家で家族が同じ事を何回も何回も聞いてきたら、「同じ事、何回も聞かないで！」と思ったかもしれない。でも、デイサービスでは、職員の人たちは、同じ事を何回聞かれても、「そうなんだ。すごいねえ。」とその度にちゃんと返事をしていて、お年寄りの人達も楽しそうに話している。

その時僕は、「何かしてあげなくちゃいけない、何か話してあげなくちゃいけないと思うから何にも出来ないんだ！」と思い、自分の家にいる時みたいにしてみようと思ってみた。お年寄りの人達の隣に座って、一緒にテレビを見たり、話しかけられたら返事をしたり、将棋の相手をしたり。障がいのある子ども達とは、けん玉をしたりレゴをしたり、自分が遊ぶように一緒に遊んだ。気がつくとき間があつという間にたつていた。

今、新聞やテレビでは、「共生社会」という言葉をよく耳にする。母に聞くと、高齢者や障がいのある人達も、今まで生活していた地域と一緒に暮らす事が出来る社会にする事だと教えてくれた。それを実現するためには、きつと解決しなくてはいけない事がたくさんあるんだと母は話してくれた。小学生の僕が出来る事は小さいけど、デイサービスで感じたことは、お年寄りに対して、何かしてあげなくちゃいけないと思わず、ただ一緒に普通に行っている事や、一緒に何かする事が大切なんだと感じた。それが僕たちが今、出来る事だと思った。

善意の窓

(順不同・敬称略)

(平成二十九年八月十八日)
平成二十九年十月十七日受付分

◇一般の福祉事業へ

《金員預託》

- ・ 甲谷 正夫 二、四四六円
- ・ 小矢部市老人生きがいセンター 八、〇〇〇円
- ・ 陶芸部

《物品預託》

- ・ 南部地区社会福祉協議会
- ・ 駅前豊寿会
- ・ 日野 貴子

◇指定預託

《金員預託》

- ・ (故) 島崎 弘美 一〇〇、〇〇〇円

《物品預託》

- ・ ピアゴ小矢部店

小矢部市善意作品頒布会

日 時：平成29年11月17日(金)～11月20日(月) 10:00～16:00

場 所：市総合保健福祉センター 3階 大会議室



- ◇出展作品
色紙(書・画)、版画、
彫刻、陶芸
- ◇購入方法
入札にて



ご家族、ご友人
お誘い合わせの上、
是非ご来場ください。

※写真は昨年のもので
す。

善意作品頒布会では、小矢部市内外の著名な芸術家の皆さまに出品のご協力をいただいております。

～ 収益金は、地域福祉の向上に活用させていただきます ～

小矢部市ファミリー・サポート・センター研修会

日 時：平成29年12月5日(火) 13:30～15:00

場 所：小矢部市総合保健福祉センター 3階 研修室

対 象：ファミリー・サポート・センター会員、地区社会福祉協議会、子育て中の方、興味のある方

内 容：13:30～ 講 義 「小児看護の基礎知識」について(仮)

講 師 富山福祉短期大学 看護学科 学科長・教授 北濱 まさみ氏

14:50～ 質疑応答



- ・乳幼児期における体調不良
のサインの見分け方
- ・家庭内で起こる事故と対処
方法についてお話いただき
ます。



【申込み・問合せ】

小矢部市ファミリー・サポート・センター
(小矢部市社会福祉協議会内)

〒932-0821 小矢部市鷺島15

TEL: 67-8611 FAX: 67-4896

つぶやき

秋も一段と深まり、銀杏並木の黄色や、山のもみじの朱色と、鮮やかな紅葉が楽しめる季節となりました。ほくほくのおでんと、セーターの温かさに思わずほっとしますね。これから増す寒さに負けないよう、心もからだも元気に過ごしましょう！

年末・年始休業のご案内

小矢部老人福祉センター

おやべ温泉

寿 永 荘

タワーの湯

TEL 67-4550

TEL 67-8610

12月29日(金)
～1月3日(水)

12月29日(金)
～1月3日(水)

